

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市私立幼稚園協会	
施設等名	認定こども園松葉幼稚園	
取組の名称	野菜の型抜き、煎茶について	
実施時期	6月8日、6月14日	
取組みの目的	<input type="checkbox"/> 共食の推進 <input type="checkbox"/> 朝食の摂取 <input type="checkbox"/> 栄養バランスの良い食事の摂取 <input checked="" type="checkbox"/> 野菜の摂取 <input type="checkbox"/> 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	<input type="checkbox"/> よくかんで味わって食べる <input type="checkbox"/> 栄養成分表示への理解促進 <input type="checkbox"/> 食品の安全性に関する知識の普及 <input type="checkbox"/> 農産物の栽培体験の機会提供 <input type="checkbox"/> 食品ロスの削減 <input type="checkbox"/> 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	<p>☆野菜の型抜き</p> <p>・3～4mm幅の人参、大根をうさぎやくまの型で子どもが型抜きを行った。使用した人参、大根は次の日の給食の汁物に使い、型の切れ端も使用した。</p> <p>・テーブルの周りを子どもたちで囲み、1回に2人ずつ行った。自分の番じゃないときはみんなで観察し、「次、僕(私)がやりたい!!」と何度も言って楽しそうだった。</p> <p>・大根より人参が固く、一押しでくり抜けなくても、何度も押ししたり、先生と一緒に押ししたりと、上手に型抜きが行っていた。</p> <p>☆煎茶について(宇治の露製茶の宇治新茶使用)</p> <p>・A3サイズの茶葉の拡大写真や茶畑、クイズの書かれた紙芝居のような資料を見せながら、調理員さんが子どもに説明をした。</p> <p>・透明の袋に、お茶として抽出する前の茶葉と水を入れた状態でお茶にしたものを用意した。また、普段、園で飲んでいるほうじ茶も同じように透明の袋に入れて用意した。子ども一人一人に色の違いや本物の茶葉を見せることでいつも飲んでいるお茶や日本の国民的な飲み物について感じた。</p> <p>・おやつの際に、実際に一人約 20ccずつ飲み、味や苦みも体験した。デザートだと勘違いして、イメージと苦さのギャップに固まる子もいた。</p> <p>5月は新じゃがの食体験を行い、写真やクイズの資料を見せながら、調理員さんが説明をした。洗った皮付きのジャガイモに実際に触れて、新じゃがについて理解した。</p>	



【Q1】おちゃのはっぱはどれでしょう？

